

2010年8月12日

# ほっとニュース No.34



上山高原エコミュージアムの“ほっと”なニュースをお届けします。

## ◆ 今年も元気にキャンプ!

連日うだるような夏本番、7月24、25日に恒例の上山高原キャンプが行われました。暑さから逃れ、涼を求めて鳥取、神戸方面からの参加者も含め、総勢29名で元気に開催できました。さすが上山高原、風が涼しい、空気が爽やか、天候にも恵まれ予感どおり楽しいキャンプとなりました。



初日のテント設営には全員で協力しながら、組み立て完成。

夕食までに、昆虫観察準備をし、いよいよ楽しみな「但馬牛のバーベキュー」が始まりました。この但馬牛肉のバーベキューには大変好評をいただきました。ただし、予算の関係もあり、魚、鶏肉も入っていましたが、みなさん「旨いなあー、ええなあー」の声に主催者としては一安心。

盛り上がった夕食も終わり、夜の昆虫観察に出向きましたが、子どもさんたちには、期待どおり喜んでもらえた…かなあ〜?

久しぶりに野外で宿泊し2日目は朝五時起床、鳥のさえずりを聞きながら野鳥観察、眠たかったが気持ちのよい朝でした。手作りの「みそ汁」朝食に堪能し、下山しました。家族参加も5組あり、ひとときではありましたが、自然の中での楽しみ方、親子の絆も深まったのでは、と思っています。

## 📷 上山エコ リポート&リポート

### □朝市がスタート

7月25日「日曜朝市うえやま」がオープンしました。地域のみなさんの好意ある協力によって、開催できました。

トマト、茄子、きゅうり、玉葱、漬け物、鮎、さやえんどう、山菜おこわ、山菜などなど、オープン記念に紅白餅、つかみ取りピーマンの応援もあり、購買者に喜んでもらいました。

室内では、日曜サロンで本格コーヒーと手づくりケーキ、ゆっくりとくつろいで頂きました。どうぞ、これからもお気軽にお来し下さい。

(第2、4日曜日)



### □滝の看板を設置しました

高丸の滝、鳴滝の滝への誘導看板設置。

青下地区から滝までが分かりづらいとの要望にこたえ、やっと地元有志の協力や労力奉仕をいただき、設置できました。

木製で手彫りの看板です。周囲になじんでわかりやすく仕上がりました。爽やかな書体で滝方面がよく分かります。作者は・・・?




### □保全活動もがんばってます

今年も上山高原の再生、保全のため、保全部員の方々によって取り組んでいます。暑い中、重労働ですが、体調には十分気を付けて下さい。



## 8月～9月のプログラムのご案内


### キャンドルナイト

- 日 時 8月14日～15日(日)   
 □場 所 ふるさと館グラウンド 午後7:30～  
 幻想の世界をお楽しみ下さい!

### 小又川滝めぐり

- 日 時 9月5日(日)  
 □内 容 シワガラの滝、布滝、上山高原めぐり  
 □参加費 大人1000円(子ども500円)  
 □持ち物 弁当、山歩きの服装等

### 霧ヶ滝トレッキング

- 日 時 9月12日(日) 9:00集合   
 □内 容 初秋の霧ヶ滝溪谷歩き  
 □参加費 1000円、子ども500円  
 □持ち物 弁当、山歩きの服装等

### 地域のイベント紹介コーナー

#### ★お盆の伝承活動 (20時頃から)

- 傘踊り  
 14・15日 海上牛峰寺

- さえもん踊り  
 14日 岸田すこやか広場  
 15日 田中堂広場



#### ★石橋池たらい漕ぎ競争

- 14日 12:30～ 石橋池  
 たらい漕ぎ競争のほか、梅干しの種とばし競争やお菓子釣り、そうめん流しなどもあります。

### エコミュージアム リレー報告 その25

上山エコ 自然保全推進員 田中 信一

先日、サンTVの取材依頼があり、滝の清涼感あふれる風景を撮りたいと、今回は「シワガラの滝・さるぼ猿壺の滝」を案内しました。シワガラの滝は、洞窟内に落ちる全国的にも珍しい滝です。洞窟内から眺めると、岩壁を被う草類が日差しを通し黄緑の蛍光色に輝き、幻想的です。猿壺の滝は、近年メディアで紹介されて、風景写真家や一般客などが多く訪れています。滝を含む周囲の風景、また縦横のバランスの良いことも魅力になっています。TVスタッフも満足され、次回の取材にも期待をもてる言葉をいただきました。この地域の豊富で貴重な滝資源を活用することが、課題ではないでしょうか。



### 事務局だより

- ・ 「朝市」がオープンしました！当日までに、みなさんに何回も集まって頂き「あでもない、こうでもない」「こうしては？」などと事務局のいたらない所をカバーしていただき、開催することができました。地域の方々にもたくさん集まっていた頂き賑やかにさせていただきました。みなさんに感謝！感謝！
- ・ この時期、「滝の紹介、高原へ行く方法」など、京阪神からの問い合わせが多くよせられます。この方たちをふるさと館に誘導し、特産品の紹介や、この地域をアピールしたいものです。

### エコミュージアムのたからもの

#### No.17 オミナエシ(女郎花)

秋の七草として有名なオミナエシは、かつては上山高原ではおなじみの花でした。黄色の優しげな姿は、盛夏を彩る花、お盆の花としてもよく用いられ、高原で摘んだ思い出を持つ方も多いと思います。ササが生い茂った高原ではその姿を消してしまいましたが、草原が再生するにつれだんだん戻ってきています。絶滅が心配される蝶「ウスイロヒョウモンモドキ」の食草でもあり、ハチ高原では保護に向けて苗の植栽会も行われています。



(HP 四季の山野草より)

施設内清掃を、8月8日に会員のみなさんのご協力をいただき実施しました。早朝でありましたが、今回は約30名の方のご協力をいただきました。みなさん朝早くからボランティアで参加され、草刈り、窓ふきなど、テキパキときれいにいただきました。いつもたいへんありがとうございます。

特定非営利活動法人 上山高原エコミュージアム

事務局 上山高原ふるさと館内

〒669-6953兵庫県美方郡新温泉町石橋757-1

TEL(0796)99-4600 FAX(0796)99-4601

E-mail:ueyama-eco@yumenet.tv

http://www.ueyamakogen-eco.net.